

平成 25 年 12 月 2 日

各 位

会 社 名	日立キャピタル株式会社
代 表 者 名	執行役社長 三浦 和哉
(コード番号：8586・東証第一部)	
問合せ先責任者	経営企画部長 畠山 真和 (TEL：03-3503-2118)

日本政策投資銀行による融資のお知らせ -「環境格付」最高ランクを取得-

日立キャピタル株式会社（執行役社長 三浦 和哉、以下「当社」）は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長 橋本 徹、以下「DBJ」）が実施する「DBJ環境格付※」において最高ランクの格付を取得し、環境格付融資を受けましたのでお知らせします。

当社は、「『社会の持続的発展』に向けて、環境と調和した事業活動を行う」という環境方針に基づく積極的な地球温暖化防止や資源循環に資する取り組みを推進しており、今回の「DBJ環境格付」では、特に以下の点が高く評価されました。

【DBJより高評価を受けた取り組み】

- (1) 環境配慮型リース取扱高の拡大
- (2) リサイクルセンターの在庫管理システム共通化による輸送効率の改善
- (3) 独自の環境パフォーマンス評価基準の採用・拡充

当社は、2015年度中期経営計画において、再生可能エネルギー事業を320メガワット（累計）まで拡大させる目標を掲げており、当社グループの保険・信託等の機能を組み合わせ、“One Hitachi”としてソリューションを一括提供しております。また、特に太陽光発電においては、当社が事業投資を実施し、売電事業へも参画しております。

今後も当社の金融サービス機能を強化し、日立グループの再生可能エネルギー分野において、積極的に事業拡大を推進して参ります。

【DBJとの業務提携について】

当社は、平成23年5月にDBJと震災復興にかかる業務提携を締結し、復興に寄与する金融手法に関する情報の交換等を行っております。当業務提携による情報交換制度を活用し、今後も継続的に資源循環型社会の形成に向けた取り組みを推進して参ります。

※「DBJ環境格付」：DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて3段階の適用金利を選定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニュー

以 上